



福島県立 郡山商業高等学校 『学校経営・運営ビジョン』
 ～2025年(令和7年)度 創立105年目の取組～

校訓
 「自治」
 「勤労」
 「感謝」

グラデュエーション・ポリシー（育成する生徒像）
 人間性豊かな心とたくましく生きる力を持つ職業人の育成という観点を基本として、地域産業社会の発展を協働的に支える生徒を育てます

令和7年度
 目標

質の高い商業教育の実践

希望進路の実現

文武両道への支援

社会人に必要なスキル育成

地域に貢献できる人材育成

安全・安心な学校づくり

学力向上の支援

- 教員の学習指導力の向上
 - ・各種研修への参加(100%)
 - ・互見授業への参加(100%)
- 商業3学科の特色ある専門教育
 - ・資格取得の支援(課外実施)
 - ・外部講師を活用した指導の実施(各学科1回以上)
- 主体的に学ぶ態度の育成
 - ・ICTを活用した学習支援
 - ・生徒端末を活用した学習指導(授業で50%以上使用)
 - ・「課題研究」指導の充実(学科内発表、全体発表会の実施)

進路指導の充実

- 個別指導の充実
 - ・二者・三者面談の実施(一人当たり年2回以上)
 - ・進路手引きの積極的活用(HRで3回以上使用)
 - ・希望進路別学習支援の充実(計画的な課外実施)
- 進路情報の収集・発信
 - ・進路だよりの定期的発行(年8回以上)
 - ・生徒端末を活用した希望進路情報の収集
 - ・就職支援員による積極的な進路情報収集及び情報提供

人間的成長の支援

- 「自治力」の育成
 - ・生徒主体の生徒会行事運営
 - ・HR活動を通じた主体性の育成(生徒が主体となったHRの運営)
- 目標に向かって取り組む姿勢の醸成
 - ・部活動を通して自ら考え、行動する力を育成(顧問による積極的な声掛け)
 - ・球技大会や合唱祭で協働力を育成(学級担任による積極的な声掛け)
- 規範意識や意思決定力の育成
 - ・教育活動全体で意識づけ

家庭・地域等との連携

- 家庭(保護者)との連携
 - ・情報発信用メールの積極的活用(必要に応じて活用)
 - ・学校HPによる積極的な情報発信(タイムリーな情報発信)
 - ・学校と家庭が連携した生徒事故の未然防止(情報モラル診断等の実施)
- 地域等との連携
 - ・学習や部活動における地域の方々との連携した取組
 - ・SC等と連携した教育相談の充実
 - ・産業教育フェア開催に向けた積極的な取組

重点努力事項